




教育社会学の本棚



入門

	書名	著者名	請求記号
1	社会契約論：ホブズ、ヒューム、ルソー、ロールズ (ちくま新書:1039)	重田園江著	311.1 76
2	エスノメソドロジー：人びとの実践から学ぶ (ワードマップ)	前田泰樹, 水川喜文, 岡田光弘編	361.16 21
3	学校って何だろう：教育の社会学入門 (ちくま文庫:[か-46-1])	苅谷剛彦著	370.4 476
	<p>学校をめぐるさまざまな「常識」が次々にひっくり返される本です。教育を「社会的に観る」とはどういうことなのか、本書を手にとるとそのエッセンスがわかるはず。中高生向けに書かれているので大変平易な文体ですが、教育社会学という学問の本質が捉えられています。</p>		
4	よくわかる教育社会学 (やわらかアカデミズム・「わかる」シリーズ)	酒井朗, 多賀太, 中村高康編著	371.3 271
5	学校の役割ってなんだろう (ちくまプリマー新書:383)	中澤渉著	373.1 791

初級

	書名	著者名	請求記号
6	立志・苦学・出世：受験生の社会史 (講談社学術文庫:[2318])	竹内洋 [著]	080 30 2318
7	脱常識の社会学：第二版：社会の読み方入門 (岩波現代文庫:学術:284)	ランドル・コリンズ [著]/井上俊, 磯部卓三訳	361 784
	<p>社会学の考え方の面白さを凝縮したロングセラーの入門書です。契約、宗教、権力、犯罪、結婚、AIといったトピックをめくりながら社会的思考に基づいた刺激的な議論が展開されていきます。ちなみに評者はこの本を学生時代に読んで社会学の面白さを知りました。</p>		
8	エスノメソドロジーへの招待：言語・社会・相互行為	デイヴィッド・フランシス, スティーヴン・ヘスター著/中河伸俊 [ほか] 訳	361.16 19
	<p>日常生活の作り上げられ方を研究する「エスノメソドロジー」と呼ばれる学問の入門書です。私たちの日々の何気ない「やりとり」や「理解」がどのように成立しているのかを見通す視点が得られるはずです。</p>		
9	社会学の方法：その歴史と構造 (叢書・現代社会学:5)	佐藤俊樹著	361.16 20
10	実力も運のうち：能力主義は正義か?	マイケル・サンデル著/鬼澤忍訳	361.8 68
11	エスノグラフィー入門：「現場」を質的研究する	小田博志著	361.9 100
12	「当事者」をめぐる社会学：調査での出会いを通して	宮内洋, 好井裕明編著	361.9 72ア
13	「近代」の意味：制度としての学校・工場 (NHKブックス:470)	桜井哲夫著	362.06 15
14	現場で使える教育社会学：教職のための「教育格差」入門	中村高康, 松岡亮二編著	371.3 323
15	想像力を拓く教育社会学	高橋均編著	371.3 330
16	教育格差：階層・地域・学歴 (ちくま新書:1422)	松岡亮二著	372.107 61
17	「学級」の歴史学：自明視された空間を疑う (講談社選書メチエ:325)	柳治男著	374.1 195

中級

	書名	著者名	請求記号
18	社会学的方法の規準 (講談社学術文庫:[2501])	エミール・デュルケーム [著]/菊谷和宏訳	080 30 2501
19	相互行為分析という視点：文化と心の社会学記述 オンデマンド版 (認識と文化:13)	西阪仰著	361.3 52
20	現実の社会的構成：知識社会学論考 新版	ピーター・バーガー, トーマス・ルックマン著/山口節郎	361.6 142
21	ブルマーの謎：「女子の身体」と戦後日本	山本雄二著	367.21 121
22	学力と階層 (朝日文庫:[か53-1])	荻谷剛彦著	370.4 546
23	AV機器をもってフィールドへ：保育・教育・社会的実践の理解と研究のために	石黒広昭編	370.7 46
24	教育臨床社会学の可能性	酒井朗著	371.3 277ア
25	教育社会学事典	日本教育社会学会編	371.3 284
26	学問としての展開と課題 (教育社会学のフロンティア:1)	本田由紀, 中村高康責任編集	371.3 292 1
27	変容する社会と教育のゆくえ (教育社会学のフロンティア:2)	日本教育社会学会編/稲垣恭子, 内田良責任編集	371.3 292 2
28	教育と社会学：新装版	E.デュルケーム著/佐々木交賢訳	371.3 321
29	囚われのいじめ問題：未完の天津市中学生自殺事件	北澤毅, 間山広朗編/越川葉子 [ほか執筆]	371.42 137
	<p>「いじめ問題」に関心があるなら必読。いじめ対策の法律制定のきっかけとなった事件に関して、報道記録、裁判記録、遺族のインタビュー、「加害生徒」のインタビューと徹底的な社会調査がなされています。読後は「いじめ問題」についての捉え方が変わるはずで</p>		
30	教師のメソドロギー：社会的に教育実践を創るために	北澤毅, 間山広朗編著	374.3 566
31	卒業式の歴史学 (講談社選書メチエ:546)	有本真紀著	374.4 26
	<p>「みんなで涙する卒業式」がいかにして生まれたのか。この謎に対して、近代学校制度の整備過程を追いながら歴史社会的に迫った研究です。社会学の枠組みで歴史研究をするとはどういうことなのかを知りたい人にもおすすめです。</p>		
32	発達障害の教育社会学：教育実践の相互行為研究 (質的社会研究シリーズ:9)	鶴田真紀著	378 1512

上級

	書名・著者名		請求記号
33	ディスタクシオン：社会的判断力批判 1 (Bourdieu library)	ピエール・ブルデュー [著]/石井洋二郎訳	361 747 1
34	ディスタクシオン：社会的判断力批判 2 (Bourdieu library)	ピエール・ブルデュー [著]/石井洋二郎訳	361 747 2
35	自殺論, 改版	デュルケーム著/宮島喬訳	368.3 16
36	状況に埋め込まれた学習：正統的周辺参加 2刷	ジーン・レイヴ, エティエンヌ・ウェンガー著/佐伯胖訳	371.4 675
37	忘れられた連関：「教える-学ぶ」とは何か	クラウス・モレンハウアー [著]/今井康雄訳	371 576